

「アロマタッチ」のご紹介

アロマタッチは、2007 年と 2008 年に IFA 会長を務めたステファニー・ロード女史(IFA 認定アロマセラピスト、障害児の教育専門家)が確立したアロマセラピーのメソッドです。ロード女史は障害児学校の教育者として約 40 年間たずさわって、障害者学校の校長として、特に自閉症児の教育に深く関わる経験を通して、アロマセラピーをコミュニケーションのツールの一つとして活用する方法を編み出しました。

《アロマタッチとは》

障害がある子供や成人、病気の方、高齢で一人では生活が困難な方など、他人からのサポートが必要な人に対して、アロマセラピーを用いて、生活の質(QOL)の向上のために活用するメソッドです。

【方法】

- アロマタッチマッサージ: 良い香りのオイルを用いて、タッチングによるコミュニケーションを図ることを目的としてマッサージを行います。ハンドマッサージなど部分マッサージだけでなく、洋服の上から行う方法もあるので、場所を問わずどこでも手軽に行うことができます。
- 精油を使用したケア: 枕やクッション、小物などに精油で香りをつけて、呼吸を深く、ゆったりできるよう工夫します。また、ルームスプレーなどで香りを室内にただよわせ、体操、ゲームなどを行います。

【実際に行われている一例】

- 自閉症児の施設で、人に体を触られることを嫌がる子供達が、2年ほどアロマタッチを受けて自分達でマッサージを行いあえるまで進歩しました。
- 高齢者の施設で、いつも何かにたいして不満をもっていて、職員にあたって、文句ばかり言っている高齢者にアロマタッチを行いました。コミュニケーションをとることにより、その高齢者の孤独感、悲しみを知ることができ、その結果として、他人にあたってしまうことが分かりました。職員の方もどのように対応すればよいか分かるようになり、高齢者の不安も軽減することが出来ました。

アロマタッチは職員と介護される側とのコミュニケーションの向上において有効に用いることができます。また、アロマの香りにより、両者のストレス軽減の期待も出来ます。

《IFA 認定アロマタッチ プラクティショナーコース》

* 2011 年 10 月開講 木曜日コース (全 6 回) 時間 10:00~17:00
10/13、10/27、11/10、11/24、12/8、12/22

* 2011 年 10 月開講 火曜日 夜間コース (全 18 回) 時間 PM 6:30~8:30
10/11、10/25、11/8、11/22、12/6、12/20、1/17、1/31、2/14、2/28、3/13、3/27
4/10、4/24、5/8、5/22、6/5、6/19

講習料: 89,250 円 (別途、テキスト代 7,000 円、IFA 会員登録料、試験料が別途かかります)

講師: 左迫間 真澄 (IFA 認定アロマセラピスト、IFA アロマタッチリードプラクティショナーLP009)
ちや かほる (看護師、ケアマネージャー、IFA 認定アロマセラピスト)
田村 智子 (精神保健福祉士)

Vivat Holistic Training 卒業生の皆様へ 震災ボランティアのご案内

2011 年 4 月、Vivat Holistic Training 第 14 期生の磯谷佐和子さんが中心になり、震災の被災者向けボランティアチーム「Team Vivat」を立ち上げました。このたび、福島県双葉町民の皆様が集団で避難されている埼玉県加須市の避難所で、アロマボランティアを開始することが決まりました。

Vivat Holistic Training の卒業生または在校生で、ボランティア活動に参加できる方は、研究所までお知らせください。

場所: 埼玉県加須市 (JR 高崎線 鴻巣駅、または東武伊勢崎線 加須駅)